

この人の仕事のカタチ  
インタビュー.43  
Smile Woman!

どこか輝いてみえる  
「仕事」をしているあの人にズームアップ。

# 英語、音楽、楽しく学び 新しい自分見つけよう



「英語塾です」と聞いて訪ねたのはマンション一階の一室。扉を開いてまず目に入ってきたのは美しく生けられた生け花。続いて陽気な音楽が聞こえてきた。「とても不思議な空間。でも居心地がいい」。それが教室に入ったときの感想だ。そんな教室で生徒さん温かく迎えてくれるのが、明石千賀子さん。公立中学校の英語講師を5年、そして英語教諭として15年勤めた後、今年4月に「CSカンパニー」（岡山市北区神田町）を開業。内容はボール、ピアノ、トランペット、そして英語レッスンを幅広く、また明石さんの母親が生け花教室を開く。

## 「脳科学」を生かしたレッスン

安定し充実した教師生活にピリオドを打ち、開業の道を選んだ理由は一言では言い表せないという。ただ、教師という職務に自分の時間を失っていることに気づいた。自分が本当に求める教育を実践したいと思った。明るい笑顔の中に彼女の心の強さを垣間見た。

教室では、中学校勤務時代から力を入れていた「脳科学」を生かした授業を行っている。「脳科学」とは一般的に「人や動物の脳の機能を研究する学問」とされており、それをうまく教育現場に取り入れることで学習の質を高めたいと話す。脳科学に基づき右脳と左脳を交互に使う指導はユーモアに溢

れ、型にはまらない新しい教育の姿を連想させた。

## 内面輝く人になってほしい

これまでの夢は「教室をレッスンだけにとどまらず情報交換の場にした。また外国の方も集まるグローバルな感じになると楽しいですね」と語る明石さんから、人との関わりを大切にする姿勢を感じる。教室で習ったことを発表する機会を持つことも重視する方針は「新しい自分を発見し、内面が輝く人になってほしい」との言葉に通じる。



## イベント開催を楽しむ

プライベートでは様々な企画を立て、イベントを開催することを楽しんでいる。「見仕事の延長のように思えるが」とにかく楽しい企画をすること、それによって人が喜んでくれることが好きなんだと話す。底抜けに明るく、笑顔が美しい彼女は「内面輝く人」そのものだ。

カルチャースクール  
「CSカンパニー」運営  
明石 千賀子さん